

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

公益法人会計基準(平成 20 年 4 月 11 日、平成 21 年 10 月 16 日改正内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券（基本財産）・・・償却原価法（定額法）によっている。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2 基本財産、特定資産及びその他固定資産の増減額及びその残高

基本財産、特定資産及びその他固定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	199,782,343	38,392	0	199,820,735
定期預金	217,657	0	38,392	179,265
小 計	200,000,000	38,392	38,392	200,000,000
特定資産	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
その他固定資産				
ソフトウェア仮勘定	0	2,990,900	0	2,990,900
小 計	0	2,990,900	0	2,990,900
合 計	200,000,000	3,029,292	38,392	202,990,900

3 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	199,820,735	(199,820,735)	(0)	—
定期預金	179,265	(179,265)	(0)	—
合 計	200,000,000	(200,000,000)	(0)	0

4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第455回大阪府公募公債	99,830,069	94,484,900	△5,345,169
第14回北海道公募公債	99,990,666	98,685,000	△1,305,666
合 計	199,820,735	193,169,900	△6,650,835

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
吹田市国際交流協会 事業補助金	吹田市	0	1,300,000	1,300,000	0	—
合 計		0	1,300,000	1,300,000	0	—

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	394,392
合 計	394,392

7 その他

(1) 退職給付関係

中小企業退職金共済制度を採用している。